

いや比古

第302号

(令和3. 1. 1)



大前に奉獻された「三光之飾」

新春を言祝ぎ

彌彦神社 宮司



新年明けまして
おめでとうございます
渡 部 吉 信

新春の賀詞を申し上げます。
謹しみて皇室の弥栄、國の安泰と併せて氏子崇敬者の皆様が平安でありますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年はその平穏な年初めからは思つてもみなかつた、中国武漢発の感染症の蔓延に生活すべく振り回された年となってしまいました。年が改まつた新春に至りましても未だその収束が見えておりません。

自粛、自粛で私どもの生活は窮屈に縮こまり、申訳なくも神祭りの行事も多く取り止め亦は簡素化せざるを得ませんでした。そんな中でも、息災であること

を大神様の御加護と感謝申し上げなければなりません。罹患された方々の一日も早い快癒をお祈り申し上げます。さらに日々感染症に対峙し力を尽くされている医療従事者の皆さん、私どもの生活を支えて下さつてい上

げます。このコロナ禍で私どもの生活も大きく変わつてしましました。三密（密閉、密集、密接）を避ける生活は、人ととの直接の交流を妨げ、人々は孤独に陥りやすくなります。家族、親戚、友人、さらに地域の共同体の繋がり、支え合いが大事で今更に見直されるべきでしょう。

さて、昨年十一月八日、立皇嗣の礼が目出度く執り行われ、皇位継承の儀式が恙なく終わりました。次には皇位継承に関する議論が本格化されると思われます。昨年の國中が奉祝の萬歳に沸き返りました。次に下即位の大礼に示される如く、神武天皇より百二十六代、万世一系男系による皇統、神代からの伝統が脈々と波打つている國柄を守り続けていかなければなりません。この新しい年、天神地祇の御護りのもと、明るい年でありますことをお祈り申し上げます。

新型コロナ感染防止のため ご参拝の皆さまへお願ひ

新型コロナ感染対策として、お正月中のご参拝について、次の通りお願い申し上げます。

▽新年の御祈祷（御祓い）

御祈祷（御祓い）は毎日午前八時三十分から午後四時まで御奉仕致しますが、「3密」などの感染リスク回避のため

①必ずマスクを着用してお越しください。発熱など体調のすぐれない時には、ご参拝をお控えください。

②御祈祷一回あたりの人数を、おおむね百名程と致します。

ついては、会社など団体・ご家族など個人を問わず、代表される方数名にてお越しください。

③従前は御祈祷にて玉串をあげてお参りいただいたおりましたが、本年より当神社に古くから伝わる作法である「總拝（そうはい）」の形式と致します。「總拝」とは、お願い事を大神様へお伝えする祝詞（のりと）の前後に、神職とともに柏手を打つてお参りする作法です。

④新年の御祈祷は、旧暦の元日である二月十二日まで隨時御奉仕致します。三が日や松の内などにこだわらず、時期を分散してお越しください。

なお、一月中の土日祝日は午前十時頃から午後二時頃までが混み合います。混雑する時間为了避免てお越しください。

▽御札・御守・縁起物

毎日午前八時三十分から午後五時三十分まで授与致します。授与所では、見本をお示ししておりますので、ご希望の御札・御守類をお申しください。なお、お越しの際は、マスクをご着用の上、周囲と身体的距離を保ち、会話は出来るだけお控えください。

祭事曆

（一月～三月）

一月中

元旦 歳旦祭（午前〇時）

夜宴神事（午後六時）

二日 月次祭（午前十時）

夜宴神事（午後六時）

三日 夜宴神事（午後六時）

七日 弓始神事（午前九時）

十日 交通安全祈願祭（午前九時）

十一日 日神祭（午前八時）

十五日 供粥祭（夕刻）

十六日 疣占炭置神事（午前五時）

二月中

一日 神幸神事（午前十時）

二日 例祭（大御膳献進）（午前十時）

三日 神幸神事（午前十一時）

四日 神幸神事（午前十時）

十日 交通安全祈願祭（午前九時）

十一日 建国記念祭（午前十時）

二十三日 天長祭（午前十時）

三月中

二日 月次祭（午前十時）

十日 交通安全祈願祭（午前九時）

十一日 末社火宮神社例祭（午前十一時）

十五日 大々神楽始奉告祭（午前十一時）

二十一日 春季皇靈祭遙拝式（午前十時）

二十七日 御浜行

二十八日 祈年祭初穂講春季大祭（午前十一時）

正月中は御朱印帳への記帳を差し控え、「書き置き」にてのご対応とさせていただきます。随神門脇の授与所にお申し出ください。なお、御神廟の御朱印は詰所が冬期間閉鎖中につきお渡ししておりません。あらかじめご了承の程お願ひ申し上げます。

厄祓いのご案内

【変わらない祈りのために】

令和2年厄年表(数え年)			
	男 性	女 性	
前厄	24歳 平成10年生	18歳 平成16年生	
本厄	25歳 平成9年生	19歳 平成15年生	
後厄	26歳 平成8年生	20歳 平成14年生	
前厄	41歳 昭和56年生	32歳 平成2年生	
本厄	42歳 昭和55年生	33歳 昭和64・平成元年生	
後厄	43歳 昭和54年生	34歳 昭和63年生	
前厄	_____	36歳 昭和61年生	
本厄	_____	37歳 昭和60年生	
後厄	_____	38歳 昭和59年生	
前厄		60歳 昭和37年生	
本厄	還暦	61歳 昭和36年生	
後厄		62歳 昭和35年生	

——謹 賀 新 年——

<p>彌彦神社前通り お食事処</p> <p>松の屋</p>
<p>電話 ○一五六〇四二一一〇番</p>
<p>わっぱ飯膳 松花堂弁当</p>
<p>割烹 お食事</p>
<p>吉田屋</p>
<p>弥彦外苑坂通り 電話 ○三七五九四一一二〇一〇</p>
<p>政府登録旅館 日観連会員</p>
<p>新潟県西蒲原郡弥彦温泉 電話 ○三五〇四二〇二〇二六番</p>
<p>旅館 弥彦温泉</p>
<p>清水平</p>
<p>電話 ○一五九四二〇〇九番</p>
<p>心和む いにしえ郷の美味な宿</p>
<p>櫻家</p>
<p>彌彦駅前</p>
<p>電話 ○九四一二〇〇九番</p>
<p>彌彦駅前</p>
<p>新潟市通</p>
<p>河村組</p>
<p>総合建設業</p>
<p>一級建築士事務所</p>
<p>設計・施工</p>
<p>電話 ○九四一〇六九番</p>

年頭の特殊神事

夜宴神事 一月一日～三日



夜宴神事は新年を寿ぐ当社古伝の特殊神事。元日より三日間、毎夕六時から拝殿にて執り行われる。

弓始神事 一月七日

から中止する。

弓始神事が斎行される。大前に七種粥をはじめ山鳥、活鯉、勝栗、串柿などの特別な神饌をお供えして、本年の国家安穏、災難消除などを祈願する。天地人四方を弦音により祓い淨める「鳴弦の儀」の後、拝殿脇に設けた射場にて神職十名によって「百射の儀」が古式に則し厳かに執り行われる。例年午後から行なわれている一般奉射は、本年は新型コロナ感染防止の観点



この神事は「鳥取り」とも称され、大前に木彫りの鶴亀や小鳥を配した島台を御供えし、小神樂を奏する。第二夜には一月七日の弓始神事の配役が、第三夜には「萬歳樂」が行われる。島台に配した小鳥は神事の後、当夜参集した参拝者に抽籤で授与される。

粥占炭置神事 一月十六日

年頭に当たり、一年十二ヶ月の天候と農作物、海川山野の産物の豊凶を占う神事。一月十五日夜から十六日朝にかけて厳重に斎行される。

物忌み潔斎した神職により炊き上げられた御粥は十五日夕刻、大前にお供えされる。

この神事は一般には公開されないが、その結果は当神社初穂講員約一万一千名をはじめ農業関係団体等に配布され

例祭厳修 神幸神事 二月一日～四日

御祭神の天香山命は社伝によれば第六代孝安天皇元年二月二日に越の国開拓をはじめとする現世の偉業を成し遂げられ、神退られたと伝えられている。古くは御神輿渡御が行われていた事に因み、この日、祝詞舎に奉安された二基の御神輿に大神様と妃神様を

御遷し申し上げ、特殊神饌「大御膳」を奉獻して、当神社最重要儀の例祭を厳修する。

また、二月一日より四日までの四日間にわたり、「神幸神事」が執り行われる。神幸の樂（みゆきのがく）、童女による小神樂を奉奏して御神慮をお慰め申し上げる。

建国記念祭 二月十一日

日本海・佐渡と越後平野が一望できる
弥彦山頂へ



弥彦山ロープウェイ
新潟県西蒲原郡弥彦村大字弥彦2898番地
TEL (0256) 94-4141
FAX (0256) 94-4725



お役に立ちます
—夢づくり—

けんしん
新潟県信用組合
TEL 94-2222代

謹賀新年

越乃銘菓
「くもがくれ」

越後杵つき
あくぼも

御菓子処
米納津屋
燕市吉田上町
神社駐車場前
電話(0256) 48-1311
FAX(0256) 94-4725



新潟県菊花展覧会が昨年十一月一日から二十四日まで開催された。期間中、約十八万人の参拝者観菊者が訪れた。本年は春先から新型コロナ感染拡大を受け、菊花展開催そのものが危惧されたものの、関係各方面の尽力により例年通り開催できた。

彬子女王殿下

には、格別の思召を以て昨年に引き続き十一回目の寛仁親王賞を御下賜になられた。本展覧会の目玉の一つである大風景花壇は、第六十回の節目を記念して「おやひこさま」と題し、弥彦山と山裾に広がる境内を、約三万本の菊花の挿し芽と大小約五百鉢の菊花にて鮮やかに造園され、好評を博した。

十一月二十日には献花祭が

第六十回 奉納菊花展

第六十回奉納

新潟県菊花展覧会

会

が

昨

年

一

月

二十

日

に

開

催

さ

れ

た

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。</

い や ひ こ

拝殿内

大提灯の奉納

拝殿内に献灯されている奉納大提灯が更新された。改めて奉納の申出を受けて旧暦に新調の上、奉掲した。今回奉納者は次の通り。

(敬称略)



御朱印帳

昨秋より、新しい御朱印帳と御守を授与しております。御朱印帳は弥彦の四季を伝統的・現代的にデザインした二種類です。御守は「元守（はじめまもり）」と称し、我々の原点（元）を知り、感謝することでの御神徳を授かるよう御祈念申し上げました。御守が納められた三つ折りのケースに、願い事を記した祈願紙を納めて成就をお祈りください。

また新年から「御剣守（みつるぎまもり）」を授与しております。神武天皇御東征の折、苦境に陥った天皇に靈劍・師靈剣（ふつのみたまのみつるぎ）を献じて危機を救つた



月次祭継続参拝者

二十五年間継続参拝

五十嵐 菊江

(弥彦村)

西丸 サチイ

(燕市)

五年間継続参拝

藤原 マヨ子

(弥彦村)

十二ヶ月継続参拝

十八名 (氏名略)

当神社では毎月二日の午前

十時より月次祭を斎行し、皇室の御安寧と国家社会の安泰・発展を御祈念申し上げ、毎月多くの崇敬者が参拝されている。次の方々が毎月欠かさず参拝され、継続参拝の表彰を受けられる。

(敬称略)

弥彦みやげに
祥立堂

電話 (039) 94-1058

雪のよう清く
湧水のように尊い
本物の国酒を愛する人へ

泉 流
こしのはくせつ
元祖温泉饅頭
弥彦酒造株式会社
西蒲原郡弥彦村上泉1830-1
TEL 0256-94-3100

謹賀新年

セ	は	こ	く	の
は	な	く	く	の
こ	く	く	く	の
く	く	く	く	の
の	の	の	の	の

理事長 長谷川 了
取締役社長 加藤 治

弥彦さくらの湯
取締役社長 加藤 治

東京都

国际石油開発帝石株式会社

代表取締役社長 上田 隆之

ENEOS株式会社

代表取締役社長 大田 勝幸

石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

日本海洋石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

大成建設株式会社

北信越支店

ヤマト運輸株式会社

新潟主管支店

労働組合新潟支部

株式会社やひこドリーム

代表取締役社長 星野孝一郎

燕市

株式会社大谷製作所

代表取締役 大谷 徹

フジイコーポレーション株式会社

代表取締役 藤井 大介

三条市

株式会社高義製作所

代表取締役 徳永 佳久

弥彦村

代表取締役 藤井 大介

長野市

カイシン工業株式会社

代表取締役 堀 豊

代表取締役社長 児玉 達朗

株式会社彌彦工務店

代表取締役 加藤 治

日

東京都

ENEOS株式会社

代表取締役社長 上田 隆之

大田 勝幸

石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

日本海洋石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

大成建設株式会社

北信越支店

ヤマト運輸株式会社

新潟主管支店

労働組合新潟支部

株式会社やひこドリーム

代表取締役社長 星野孝一郎

燕市

株式会社大谷製作所

代表取締役 大谷 徹

フジイコーポレーション株式会社

代表取締役 藤井 大介

三条市

株式会社高義製作所

代表取締役 徳永 佳久

弥彦村

代表取締役 藤井 大介

長野市

カイシン工業株式会社

代表取締役 堀 豊

代表取締役社長 児玉 達朗

株式会社彌彦工務店

代表取締役 加藤 治

日

東京都

ENEOS株式会社

代表取締役社長 上田 隆之

大田 勝幸

石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

日本海洋石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

大成建設株式会社

北信越支店

ヤマト運輸株式会社

新潟主管支店

労働組合新潟支部

株式会社やひこドリーム

代表取締役社長 星野孝一郎

燕市

株式会社大谷製作所

代表取締役 大谷 徹

フジイコーポレーション株式会社

代表取締役 藤井 大介

三条市

株式会社高義製作所

代表取締役 徳永 佳久

弥彦村

代表取締役 藤井 大介

長野市

カイシン工業株式会社

代表取締役 堀 豊

代表取締役社長 児玉 達朗

株式会社彌彦工務店

代表取締役 加藤 治

日

東京都

ENEOS株式会社

代表取締役社長 上田 隆之

大田 勝幸

石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

日本海洋石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

大成建設株式会社

北信越支店

ヤマト運輸株式会社

新潟主管支店

労働組合新潟支部

株式会社やひこドリーム

代表取締役社長 星野孝一郎

燕市

株式会社大谷製作所

代表取締役 大谷 徹

フジイコーポレーション株式会社

代表取締役 藤井 大介

三条市

株式会社高義製作所

代表取締役 徳永 佳久

弥彦村

代表取締役 藤井 大介

長野市

カイシン工業株式会社

代表取締役 堀 豊

代表取締役社長 児玉 達朗

株式会社彌彦工務店

代表取締役 加藤 治

日

東京都

ENEOS株式会社

代表取締役社長 上田 隆之

大田 勝幸

石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

日本海洋石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

大成建設株式会社

北信越支店

ヤマト運輸株式会社

新潟主管支店

労働組合新潟支部

株式会社やひこドリーム

代表取締役社長 星野孝一郎

燕市

株式会社大谷製作所

代表取締役 大谷 徹

フジイコーポレーション株式会社

代表取締役 藤井 大介

三条市

株式会社高義製作所

代表取締役 徳永 佳久

弥彦村

代表取締役 藤井 大介

長野市

カイシン工業株式会社

代表取締役 堀 豊

代表取締役社長 児玉 達朗

株式会社彌彦工務店

代表取締役 加藤 治

日

東京都

ENEOS株式会社

代表取締役社長 上田 隆之

大田 勝幸

石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

日本海洋石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

大成建設株式会社

北信越支店

ヤマト運輸株式会社

新潟主管支店

労働組合新潟支部

株式会社やひこドリーム

代表取締役社長 星野孝一郎

燕市

株式会社大谷製作所

代表取締役 大谷 徹

フジイコーポレーション株式会社

代表取締役 藤井 大介

三条市

株式会社高義製作所

代表取締役 徳永 佳久

弥彦村

代表取締役 藤井 大介

長野市

カイシン工業株式会社

代表取締役 堀 豊

代表取締役社長 児玉 達朗

株式会社彌彦工務店

代表取締役 加藤 治

日

東京都

ENEOS株式会社

代表取締役社長 上田 隆之

大田 勝幸

石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

日本海洋石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

大成建設株式会社

北信越支店

ヤマト運輸株式会社

新潟主管支店

労働組合新潟支部

株式会社やひこドリーム

代表取締役社長 星野孝一郎

燕市

株式会社大谷製作所

代表取締役 大谷 徹

フジイコーポレーション株式会社

代表取締役 藤井 大介

三条市

株式会社高義製作所

代表取締役 徳永 佳久

弥彦村

代表取締役 藤井 大介

長野市

カイシン工業株式会社

代表取締役 堀 豊

代表取締役社長 児玉 達朗

株式会社彌彦工務店

代表取締役 加藤 治

日

東京都

ENEOS株式会社

代表取締役社長 上田 隆之

大田 勝幸

石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

日本海洋石油資源開発株式会社

代表取締役社長 藤田 昌宏

大成建設株式会社

北信越支店

ヤマト運輸株式会社

新潟主管支店

労働組合新潟支部

株式会社やひこドリーム

代表取締役社長 星野孝一郎

燕市

株式会社大谷製作所

代表取締役 大谷 徹

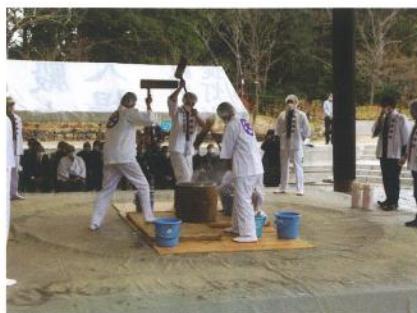
フジイコーポレーション

三光之飾

昨年の令和改元を記念し、約百五十年ぶりに大前に奉獻された当神社独自の正月飾り「三光之飾」の復活記念の餅つきが、旧暦五日（一社）弥彦觀光協会主催にて相撲場で開催された。この餅つきは、昨年同様に新発田市・陸上自衛隊第三十普通科連隊協力のもと行われ、今年で二回目。

神職が土俵上に据えた臼を始めとする諸具を祓い淨めた後、集まつた觀衆の掛け声の中、八名の自衛隊員が交代で次々に餅を搗き上げていき、觀衆にも振る舞われた。

「三光之飾」は本年も奉獻され、大晦日の夕刻まで御神前に献じられた後は拝殿御扉前に移し、正月七日まで祈禱殿に奉飾される。



第四十五回 奉納新潟県かるた選手権大会

新潟県かるた協会主催の第
四十五回彌彦神社奉納・新潟
県かるた選手権大会が十一月
一日、当神社参集殿にて開催
された。同大会は例年七月に

開催のところ、本年は新型コロナ感染拡大を受けて延引され、毎回百名程の参加者を出場級を絞り制限した他、厳重な感染防止対策を講じた上で、第三位 準優勝

準優勝 小川 千陽 (新潟大学かるた会)
第三位 木村 (長岡ちはや会)
(長岡ちはや会)

今井 亜美

謹賀新年



優勝	中村 崇志	A級
準優勝	(県厅かるた会)	
平山	(のぞみ (上越かるた育成会))	
第三位	袖山 琴未	(柏崎翔洋中等四年)
高橋 和輝	木村 健司	(三条九重会)
(新潟市春雨会)	(長岡ちはや会)	

県／弥彦温泉
登録国際観光旅館（登録1984号）

四季の宿



〒959-0323 新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦
☎ 0256-94-2010(代)
FAX 0256-94-1100

新潟の冬に鍛えられた 除雪機



フジイコーポレーション(株)
燕市小池285番地

彌彦神社氏子青年会
會員募集

事務局 彌彦神社内
(○二五六・九四・二〇〇一)

令和三年一月一日 発行

元九五九一〇三九三
新易县西蒲原郡尔彥村尔

三年一月一日 発行
九五九一〇三九三
湯西蒲原郡弥彦村弥彦
彌彦神社社務所
電話(055)九四一〇〇〇
FAX(055)九四一四五五
印刷所 北洋印刷株式会社

三年一月一日 発行
九五九一〇三九三
湯西蒲原郡弥彦村弥彦
彌彦神社社務所
電話(055)九四一〇〇〇
FAX(055)九四一四五五
印刷所 北洋印刷株式会社